東生前交番だより　令和3年2月号

2月のお知らせ

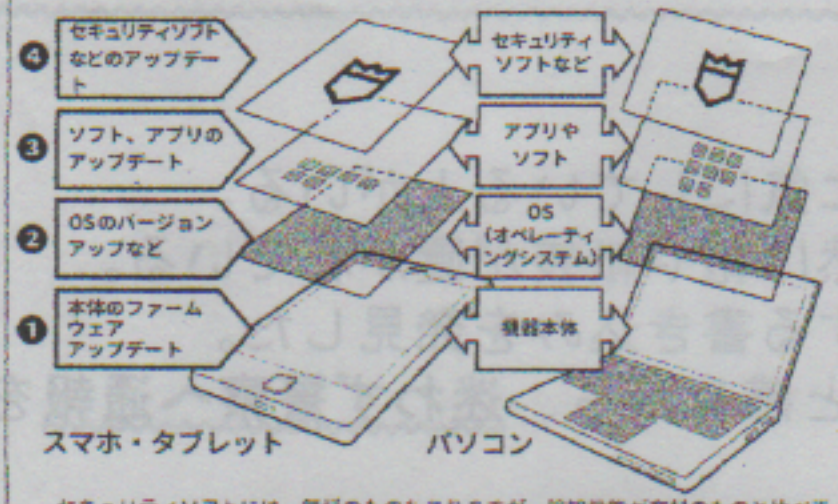
☆ サイバー空間の脅威に立ち向かう社会全体のセキュリティ意識の向上

政府主催の「サイバーセキュリティ月間（2月1日から3月18日まで）」に合わせ、サイバー空間における脅威の実態を広報して、民間事業者やインターネット利用者等における適切な対策を促すための広報啓発活動を推進しています。

＜セキュリティを守るための4つのポイント＞

①　システムを最新に保つセキュリティソフトを入れて防ぐ

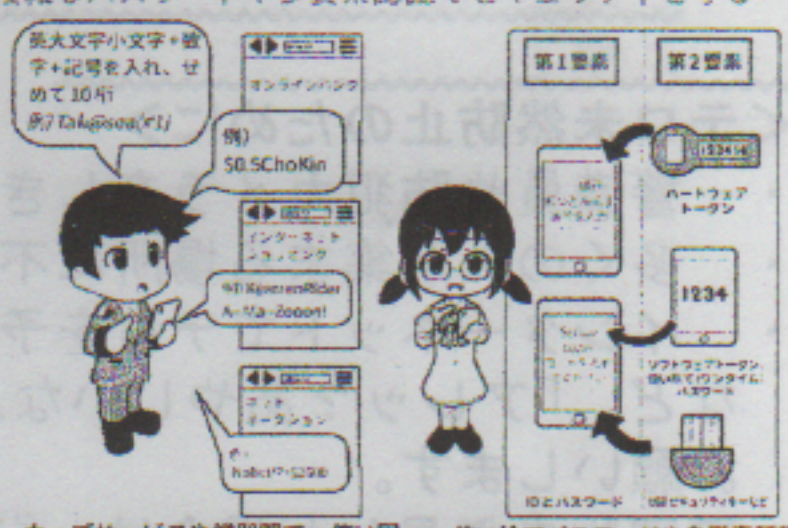
様々な段階でセキュリティを守る



セキュリティソフトには、無料のものもありますが、検知機能が有料のものと比べ不十分なものや、セキュリティソフトを名乗りながら、実はマルウェアのような挙動をするものもあるので注意してください。どれを導入するか迷った場合は、プロバイダなどが提供するセキュリティパックか、信頼できるメーカーのソフトを導入しましょう。多少のコストがかかってもセキュリティ向上は安全への投資なのです。

②　複雑なパスワードと多要素認証で侵入されにくくする

複雑なパスワードや多要素認証でセキュリティを守る

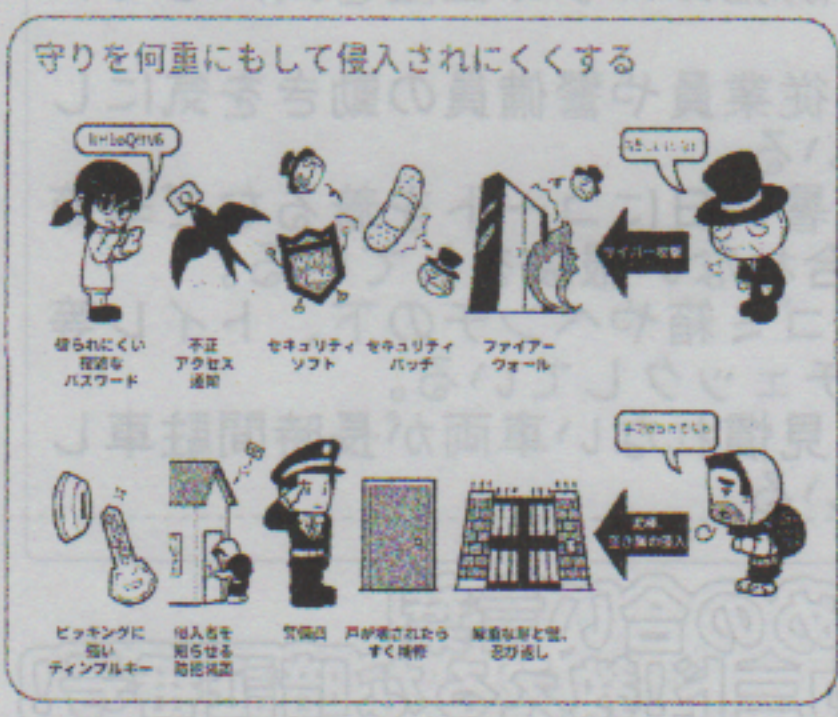


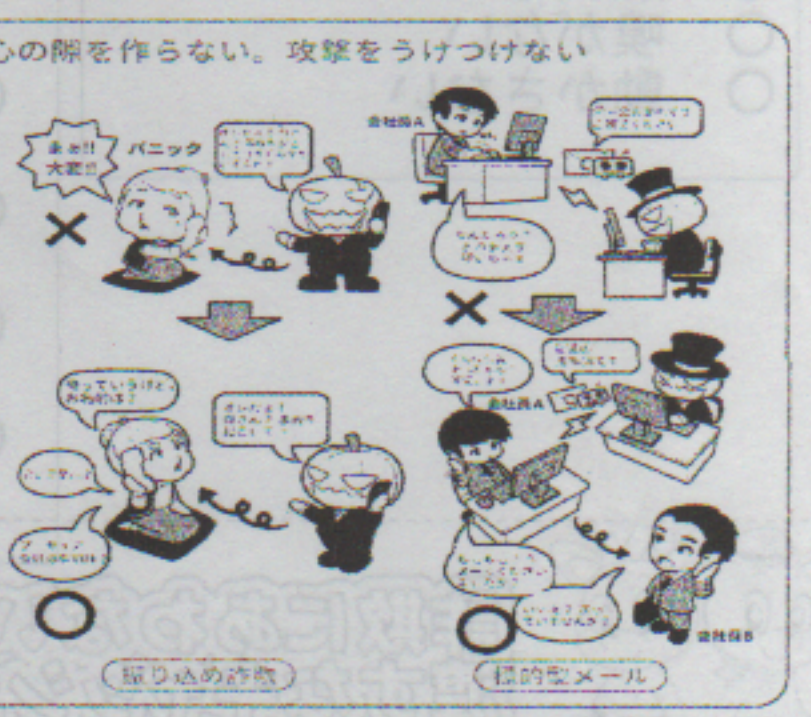
ウェブサービスや機器間で、使い回しのない英大文字小文字・数字・記号が入った複雑なパスワードを使う

使い捨てパスワードや多要素認証の導入、ネットに流出しない現物としてのセキュリティキーなどを利用する

③　攻撃されにくくするには侵入に手間（コスト）がかかるようにする

守りを何重にもして侵入されにくくする



④　心の隙を作らないようにする（対ソーシャルエンジニアリング）

心の隙を作らない。攻撃をうけつけない